

# 設 立 趣 旨 書

## 1 趣 旨

私たちは体操を愛し、かつては体操競技の選手として、さらにそれぞれの立場で指導者として長年にわたり体操にかかわってきました。長野県内における体操という運動文化の継承は、これまで、その多くが高等学校の部活動または社会体育での個人の熱意とボランティア的な努力によって行われてきました。しかし、体操競技の施設および指導者の確保はその専門性の高さ故に大変難しく、学校の部活動も地域の任意の体操クラブも厳しい状況に直面しています。かつてあった体操が、絶えてしまった地域も多くあります。このような地域における、競技人口の拡大・選手育成・さらに競技力向上へとつながるような新しい組織の構築と協同が急務です。

一方で、近年の急激とも言える生活環境の変化に伴い利便性は高まる反面、生活習慣病をはじめとする健康問題が大きくなっています。さらに高齢社会が現実となった今、健康的に自分の老化と向き合うことへの関心が高まっています。また、子どもたちにも時代の変化は深刻な影響を及ぼしています。子どもたちが全身を使った遊びに熱中できるような機会が減り、運動能力の低下や心の問題が各方面から指摘されています。このような状況下、スポーツの果たす役割の重要性は誰もが理解しつつも、それに応える環境はなかなか整備されていない現実があります。これまでの体操指導の経験から得たノウハウを生かし、それぞれのライフステージに適したさまざまな身体運動やスポーツに関する事業を行うことで、時代の要求に応えるサービスが提供できると考えます。

私たちは『ジumnasティック・ネットワーク』を結成し、次に掲げるクラブの目的の3本の柱に基づいて活動し、体操選手の育成と豊かな地域コミュニティの実現を目指します。

- ▶ **選手育成**：ジュニア層を対象とした体操競技の継続的指導の実現により、優秀な体操選手の育成。専任コーチと練習施設の確保。
- ▶ **広がり**：心と体を育むための、幼児を対象とした運動遊び教室や小学生を対象とした体操教室事業を行い、体操競技人口の拡大と選手の掘り起こし。県内外の体操クラブのネットワーク作り。指導者の交流・研修。人と物がより良く機能するためのマネジメント。長野県の自然を生かした野外活動など、こどもたちの健やかな成長を目指す活動や、多くのスポーツ種目の他団体との交流。
- ▶ **健康づくり**：地域の人々の健康・体力づくりを推進するために、それぞれのニーズに応えライフステージに適した身体運動のプログラムの提供。

以上のことに鑑み、この度、活動の規模の拡大と組織体としての基盤を固めるとともに、社会的な信用をより強固にするという意味においても、本法人の設立の必要性を感じ、本設立認証申請手続きに及ぶこととなりました。

## 2 申請に至るまでの経過

- 平成17年 9月中旬 有志とともに法人化について具体的な検討会を開催
- 平成17年12月10日 NPO法人設立準備委員会を結成
- 平成18年 3月12日 NPO法人設立総会を開催